

# 回避可能な死の国際啓発デー

## International Awareness Day for Avoidable Deaths (IAD4AD)

回避可能な死のネットワーク(Avoidable Deaths Network (ADN))は、災害や事故などによる回避可能な死を減少させるために関西大学と英国のレスター大学の研究者が2019年に立ち上げた国際的な研究・実践のためのネットワークです。

この度、回避可能な死を一層減少させるために、毎年3月12日を「回避可能な死の国際啓発デー」とする国際的なキャンペーンを開始することになり、その立ち上げのイベントを泉大津市において開催いたします。

泉大津市では、南海トラフ巨大地震津波によって、避難意識が低い場合には約2000人が犠牲になると想定されていますが、この2000人は、まさに「回避可能な死」と言えます。こうした「回避可能な死」を減少させるための泉大津市での取り組みに学ぶために立ち上げイベントを泉大津市において開催することといたしました。

立ち上げイベントではさまざまな回避可能な死を減少させるための各国の取り組みをご紹介します。泉大津市立浜小学校の児童らも、津波による回避可能な死を減少させるための防災学習の取り組みについて報告します。多くのみなさまに御参加いただき、ともに「回避可能な死」の減少方策について考える機会とできると幸いです。

参加費無料・  
要事前申込み

日英  
同時通訳付き

2023年 3月 13日 (月)

12:45～17:15 (受付開始12:00)

会場：テクスピア大阪4階402会議室

### ◆プログラムの概要◆ ※詳細は裏面をご覧ください

- 第1部 12:45～13:30 ご挨拶・祝辞
- 第2部 13:30～14:20 「回避可能な死の国際啓発デー」公式宣言  
( 休憩 )
- 第3部 15:00～15:50 回避可能な死のネットワーク(AND)の活動紹介  
(泉大津市立浜小学校の取り組み紹介もあります)
- 第4部 15:50～16:40 協賛団体・後援団体からの期待の言葉
- 第5部 16:40～17:15 「回避可能な死の国際啓発デー」の今後に向けて

### ◆申込方法◆ 締切：2023年3月10日(金) Websiteでは12日(日)正午まで

以下の何れかの方法でお申し込みください。

- ①FAXにて裏面の申込書をお送り下さい
- ②回避可能な死の国際啓発デーWebsiteからお申し込み下さい  
→[https://iad4ad.avoidable-deaths.net/events\\_jp/](https://iad4ad.avoidable-deaths.net/events_jp/)



第1部 12:45～13:30 ご挨拶・祝辞

開催の趣旨

- ◎ 城下 英行（ADN共同代表、関西大学社会安全学部）

ご挨拶・祝辞

- ◎ 藤田 高夫（関西大学副学長）※事前収録
- ◎ Henrietta O'Connor（レスター大学副学長）※事前収録
- ◎ Heiko Balzter（レスター大学環境未来研究所）※事前収録
- ◎ 竹内悟（泉大津市教育長）
- ◎ 政狩 拓哉（泉大津市危機管理監）

第2部 13:30～14:20 「回避可能な死の国際啓発デー」公式宣言

「回避可能な死の国際啓発デー」が目指すもの

- ◎ Nibedita Ray-Bennett（ADN共同代表、レスター大学）

基調講演

- ◎ 岡田 憲夫（京都大学名誉教授）
- ◎ Rajib Shaw（慶應義塾大学教授）
- ◎ Alyssa Holganza（国連防災機関(UNDRR)神戸事務所）
- ◎ 水鳥 真美（国連防災機関(UNDRR)代表）※事前収録

「回避可能な死の国際啓発デー」公式宣言

第3部 15:00～15:50 回避可能な死のネットワーク(AND)の活動紹介

- ◎ 泉大津市立浜小学校5年生（日本）
- ◎ Arkoneil Ghosh（インド）
- ◎ Yazidhi Bamutaze（マケレレ大学、ウガンダ）
- ◎ Dillip Pattanaik（オリッサ州ボランティア・ソーシャルワーカー協会、インド）
- ◎ Maqbul Bhuiyna（データマネジメントエイド、バングラデシュ）  
Fatima Akhter（ダッカ大学、バングラデシュ）

第4部 15:50～16:40 協賛団体・後援団体からの期待の言葉

- ◎ John Atibila（レスター大学環境未来研究所、英国）
- ◎ Col. Sanjay Srivastava（レジリエント観測システム推進協議会、インド）※Zoom
- ◎ Mohammed Ali Said Albadi（環境と健康のためのYASセンター、オマーン）
- ◎ Ron Jackson（国連開発計画、スイス）※事前収録

第5部 16:40～17:15 「回避可能な死の国際啓発デー」の今後に向けて

ADNの果たすべき役割

- ◎ Nibedita Ray-Bennett・Steve Glovinsky（PeerConnect、アメリカ）

閉会のご挨拶

- ◎ 永松 伸吾（関西大学社会安全学部教授・副学部長）

参加申込書 FAX番号（072-684-4188）

お名前		同行者数	ご本人以外に	名
連絡先電話番号				